

第4回
(仮称)海上地域小学校
学校再編代表者会議
議事録

日 時：令和7年4月24日（木）
場 所：海上公民館 第一研修室

第4回 (仮称)海上地域小学校 学校再編代表者会議

日 時 令和7年4月24日 (木) 午後6時30分

場 所 海上公民館 第一研修室

議事日程

- 1 開 会
- 2 委嘱書交付
- 3 教育長あいさつ
- 4 前回議事について
- 5 議 題
 - (1) 議案第2号 統合校の位置について (諮問)
- 6 その他
- 7 閉 会

出席委員 (22名)

保護者代表

鶴巻小PTA	石毛 篤	鶴巻小PTA	鈴木 めぐみ
滝郷小PTA	下田 稔也	滝郷小PTA	宮内 奈津子
滝郷小PTA	小長谷 裕子	嚶鳴小PTA	細谷 祐司
嚶鳴小PTA	香取 良美		

地域住民代表

見広区区長	遠藤 茂樹	松ヶ谷区区長	越川 和男
高生区区長	江畑 猶興		

学校教育関係者

鶴巻小校長	見山 望	滝郷小校長	渡邊 克己
嚶鳴小校長	加藤 由美子		

福祉関係者・青少年育成関係者

青少年相談員	小関 三枝子	青少年相談員	島田 克康
--------	--------	--------	-------

青少年相談員 滑川 博之

その他教育委員会が必要と認める者

鶴 保 育 園 保 護 者 年 見 翼
海 上 保 育 所 者 金 田 直 樹
う な か み 幼 稚 園 者 浪 川 幸 浩
保 護 者

鶴 保 育 園 保 護 者 卷 中 村 晃 久
海 上 保 育 所 者 藤 永 晴 香
嚶 鳴 小 学 校 運 営 協 議 会 委 員 嶋 田 徳 行

欠席委員（2名）

鶴 卷 小 P T A 横 田 幸 広

嚶 鳴 小 P T A 大 橋 拓 郎

事務局職員出席者

教 育 長 向 後 依 明
学 校 教 育 指 導 室 長 遠 藤 忠 義
教 育 総 務 課 長 副 松 井 恒 久
学 校 再 編 室 主 林 義 樹
学 校 再 編 室 加 瀬 政 吉

教 育 総 務 課 長 飯 島 正 寛
教 育 総 務 課 長 副 八 馬 裕 樹
施 設 班 長 石 毛 厚 史
学 校 再 編 室 主 椎 名 倫 史

傍聴者3名

1 開 会

○事務局 本日は大変お忙しい中、ご出席いただきまして誠にありがとうございます。

それでは定刻となりましたので、これより（仮称）海上地域小学校学校再編代表者会議を開催させていただきます。

なお、本日の審議会は「旭市審議会等の会議の公開に関する要綱」第3条により公開するものとなっております。

傍聴人の皆様をお願いいたします。本日の会議は傍聴要領を守っていただきますようお願いいたします。

なお、会議の進行を妨げることがあった場合には、退場していただくこともありますので、ご注意くださいようお願いいたします。また、傍聴要領に記載のとおり、会場での写真撮影、録画、録音等を行わないようご注意ください。携帯電話をお持ちの方は、電源をお切りになるかマナーモードに設定していただくようお願いいたします。

2 委嘱書交付

○事務局 今年度より新たに委員となられた方に委嘱書をお渡しいたします。その場でお待ちください。

（委嘱書交付）

3 教育長あいさつ

○事務局 続きまして、新年度となりましたので、教育長より一言ご挨拶を申し上げます。

○教育長 こんばんは。本日は大変ご多用の中、（仮称）海上地域小学校第4回代表者会議にご出席いただきましてありがとうございます。

新年度を迎えた最初の会議になりますので、一言ご挨拶を申し上げます。

初めに今委嘱書を交付させていただきました加藤校長先生、どうぞよろしく申し上げます。

そして引き続き委員を務めていただく皆さんにおかれましては、これまでと同様により良い学校再編に向けてどうぞよろしくようお願いいたします。

この度旭市では、今後5年間の教育行政の柱とする第3期旭市の教育に関する大綱を策定しました。そして4月1日に公開をしたものであります。大綱では基本理念を「郷土、夢、未来」郷土を愛し、夢に向かって歩み続け、未来を拓く子どもたちを目指し、各種施策に取り組んでいるところです。そして、皆様にご尽力いただいている学校再編は重要施策の一つ

です。未来を担う子供たちが互いに学び合い、高め合いながら心身共にたくましく成長できますよう、このような充実した教育環境を維持、向上させることは私たち大人の大変重要な役割だと認識しています。

引き続き事務局としては会議に必要な様々な資料を可能な限り揃えてまいりますので、委員の皆様におかれましては答申をしていただくにあたり、何卒ご忌憚のないご意見を賜りますようお願い申し上げます。甚だ簡単ではございますが、挨拶とさせていただきます。皆さんどうぞよろしくお願いたします。

○事務局 続きまして、4月1日付で人事異動がありましたので、教育総務課職員を紹介させていただきます。

(職員紹介)

4 前回議事について

○事務局 それでは、次第の4. 前回議事について、担当よりご説明させていただきます。

○事務局 ((1) 学校再編NEWS第3号・第3回会議議事録 資料説明)

○事務局 それでは、今の説明に対して質問等がありましたらお願いします。

(発言する人なし)

○事務局 それでは、続いて(2) 学校施設の更新にかかる財政シミュレーションについて、担当よりご説明いたします。

○事務局 ((2) 学校施設の更新にかかる財政シミュレーション 資料説明)

○事務局 それでは、今の説明に対して質問等がありましたらお願いします。

○委員 嚶鳴小を活用した場合にも2050年頃には大幅な改修が必要、あと2校先行統合の場合、この場合でも2050年に3校統合ってなってます、2050年がいわゆるターニングポイントになってるんですけども、2050年になってみると、海上地区の3校とあと飯岡地区の飯岡小、三川小の人数も結構減ってきてまして、自分なりにちょっとシミュレーションしたんですけど、2050年だと海上地区と飯岡地区合わせると480名ぐらいだと思うんですね。そうすると3校統合って書いてあるんですけども、飯岡地区との統合の可能性っていうのも出てくるのかなと思ひまして。それをちょっとお聞きたいんですけども。

○事務局 2050年ということで推計を出しております。これは平成27年の国勢調査を基にした推計ですので、さらに今後の人口推定等々を検討しまして、将来的な再編の見直しということも考えてまいります。

- 事務局　一つちょっと付け加えさせていただきたいのは、今の旭市学校再編基本方針では、地域に学校を残していこうということもあるので、現時点で海上地域、飯岡地域ということで学校を残していくことを想定していますので、それを基にシミュレーションしているということでご理解いただきたいと思います。
- 委員　嚶鳴小学校を活用した場合、2056年普通教室の改築となってるんですが、これ建て直すって解釈でよろしいんでしょうかね。だとすると解体費用と新築費用っていうふうに考えるとと思うんですが、旧海上中の新築の40億に比べてだいぶ安いんじゃないかなっていう感想があるんですけども、この根拠はどのように。
- 事務局　普通教室棟だけの改築になりますので、全然面積は少ないと考えておりますので、そこで解体費用と新築費用を含めたものです。
- 委員　計画では2040年に耐用年数を迎えるので建て替えが必要になるよっていうふうに書かれてるんですけども、なぜ2050年っていうのを出されたのかっていうのがまず一点。あと3番目の2校先行統合の場合っていうことで、最終的にまた2050年は嚶鳴小にそれを移すという、そういう計画ということを出てるんですかね。その辺ちょっと教えていただきたいんですけど。
- 事務局　基本方針では普通教室棟については実際2060年くらいまで耐用年数が考えられますので、2050年頃で74年を迎えるということになります。2040年は滝郷小学校が耐用年数を迎えることになりますので、2校統合の場合はその前に鶴巻小に移っていただいて、鶴巻小が2050年を迎える前に嚶鳴小にという2段階構えで考えております。
- 委員　ということは、これはもう嚶鳴小一択で考えているということですか。
- 事務局　先行統合をした上で、嚶鳴小に統合するという形です。
- 委員　先ほどの話なんですけど、なるべく地域に学校を残したい方向でっていう話をされたんですけども、2050年の段階では先ほど480人ぐらいいるんじゃないかって話をしたんですけども、その頃は大体5年ぐらいで20人程度毎年減っている感じでしたので、2050年の時点では480人だったとしても、例えば10年後を考えるとさらに減っていくので、やはり2050年の時点ではそういう方向も検討していく必要があるのかなと思いました。
- 事務局　それでは、続いて（3）嚶鳴小の駐車場について、担当よりご説明いたします。
- 事務局　（（3）嚶鳴小の駐車場について 資料説明）
- 事務局　それでは、今の説明に対して質問等がありましたらお願いします。
- 委員　前回の会議の内容になってしまうんですけども、前回の会議資料の嚶鳴小学校を

統合校とした場合の整備例をもう一度見てみたんですけれども、こちらの整備例は周辺の土地を買収しなくてもできますよっていう整備例でよろしかったでしょうか。

もう一つなんですけど、この整備例が駐車場を増設するというに伴ってプールを撤去しましょうっていうことなんですけど、そもそもプールって小学校になくても大丈夫なのかなっていうところをお伺いしたいです。

○事務局 現時点では買収できるかどうかっていうのが未定ですので、ただ前回の会議の中での整備例っていうのはあくまで渋滞した車だったりとかスクールバスとか、そういったところがスムーズに学校の周りを回れると、通っていけるということでお示したものです。それでも駐車場がプールを壊したところに20台くらい増やせますと、今職員駐車場が東側にあるんですが、こちらにも余剰地が多少あったりしますので、そういったところをもう少し計画的に考えればさらに三、四十台ぐらいは増やせるかなと。それから校庭の南側に市で持っている道路がありまして、こちら辺りも例えば歩道なり道路を拡幅して整備することができれば、駐車はできないまでも、お子さんを迎える際に停車などはできるのかなというふうに考えております。

2点目のプールについてですが、現在嚶鳴小のプールはかなり古い状況になっておりまして、鶴巻小だけが平成のプールで新しいんですが、それ以外のプールはほぼ昭和30年から40年代頃のプールでして、これを改めて作り直すっていうのがなかなか難しいので、実際にプールを改めて作る費用を考えれば、例えば市内の民間施設、SDフィットネスさんとか、四日市場にあるルネサンスっていうのを活用して、そこまでバスで行ってもらって水泳授業をやるといったことも可能になりますので、計画の中ではプールを解体してはどうかということで一つ提案をさせていただいております。実際に今ひかた椿小学校のほうではプールを解体する予定でいます。ひかた椿小学校は水泳の授業は市内もしくは隣の匝瑳市にある民間施設に行つてプールを借りて授業をやっていくという計画で考えているので、実際に嚶鳴小学校それから旧海上中跡地はどちらの整備でもプールは計画してないんですが、その辺も含めて準備委員会等でこれから検討していくという形になろうかと思ひます。

それから今のこの計画の段階では、あくまで施設増築、建物を今の施設のところに新しく建て直したりとかといったところで考えていますので、現時点で周辺の土地を新たに取得するといった計画では考えておりません。

○委員 資料4の2ページに「鶴巻と滝郷の児童は基本的にはスクールバスの活用を想定している。自家用車での送迎を前提として、その分の駐車場を確保することは難しいと考える。

旧海上中跡地においても同様」っていうことがあるんですけども、嚶鳴小学校にした場合に雨の日に迎えに来た車が入りきれないっていう意見があって、旧海上中跡地だったらそういう人達がどんどん入れるようなスペースができるような感じのイメージ、発言があったと思うんですけども、雨の日に保護者たちがどんどん入ってきて、それを入れるだけのスペースの駐車場を作るような、そういった使い方はしないっていう形でよろしいでしょうか。

○事務局　すべての車が入りきるような駐車場というのはそもそも学校として想定はしていませんので、児童分の駐車場を確保するというのは難しいと考えられます。

○委員　嚶鳴小の駐車場について、正門東側の私有地についてなんですが、こちらは何か長期使用を担保する根拠、契約等があるものなのか、全くのご厚意でお借りしてるものなのか教えていただきたいと思います。

○事務局　土地所有者の方のご厚意でお借りしているものになります。

○事務局　それでは、続いて（４）（仮称）東統合中学校について、担当よりご説明いたします。

○事務局　（（４）（仮称）東統合中学校について 資料説明）

○事務局　それでは、今の説明に対して質問等がありましたらお願いします。

○委員　中学校に関しては新築は考えていないということは、もう海上中一択で飯岡の人とも進めていくということでもよろしいですかね。そうした場合には例えばこれから検討会議、代表者会議ってあると思うんですけども、飯岡の人には選択肢はないような形で進めるっていうふうになんか感じてしまうんですけども。

○事務局　海上地域の方の意見、飯岡地域の方の意見を参考にしながら、この学校再編を進めていきたいと思います。

○事務局　それでは、続いて（５）採決について、担当よりご説明いたします。

○事務局　（（５）採決について 資料説明）

○事務局　それでは、今の説明に対して質問等がありましたらお願いします。

○委員　投票用紙の記入の仕方ですが、どちらかが丸で、どちらがバツだけではなく、どちらも丸にしてもいいっていうことですよ。

○委員　この嚶鳴小学校の整備例を見た時に、学童保育が囲まれて、乗り降りするような形になっているんですけど、これは学童の送り迎えとかの時間までこのルートでやっていくっていう案で大丈夫なのかっていうのをちょっと教えてもらいたかったのと、他の県によっては学童保育が学校の施設を使ってやっているところもあるかと思うんですけど、今回の再編

会議では学童は関係ないと思うんですけど、この状況を見た時に、学童を今使ってるのは1、2、3年生のうちの子は3年生で人数が多いからって切られたんです。共働きが多くなって中で3年生で切られてしまうとかなり厳しいものがあったりする現状と、あと1、2年生の下校時間は2時半なので学童に入ってる、だけど高学年の下校時間は3時半以降となった時にこれは果たして危なくないのかなっていうのと、最終的に学童の迎えが6時とか6時半になった時に本当に大丈夫なのかなっていうのはちょっと不安に思って。学童を利用させていただいてるんですけど、その辺っていうのは全く検討せずにいいのかなっていうのがちょっと疑問に思ったので教えていただきたいです。

○事務局 学童の施設に関しては、仮に嚶鳴小に統合が決まりましたら、準備委員会の中で学童の施設をどういうふうに維持するのかというのを議論します。今嚶鳴小に学童があって、鶴巻と滝郷にも学童があります。3か所で運営するのか、それとも統合した場所の1か所で運営するのか、準備委員会でご意見をいただいて参考にしながら運営していきたいと思っています。

○事務局 それでは、続いて次第の5. 議題に入ります。

これ以降の議事につきましては、旭市学校再編代表者会議条例第7条の規定により、会長が議長となります。本日は横田会長が欠席ですので、旭市学校再編代表者会議条例第6条第4項の規定により、副会長である江畑委員、よろしく申し上げます。

5 議 題

(1) 議案第2号 統合校の位置について（諮問）

○副会長 それでは、議事に入らせていただきたいと思えます。

いろいろな議論が深まって最終的には公正中立な判断で決められるといいなと願っております。

では、前回に引き続き議案第2号の統合校の位置についての協議なんですが、今日で3回目となるんですが、現地確認をする話もありまして、まだなかなか決めかねている方もいらっしゃるのかと思うんですけども、今まで話し合った中での疑問点、キーワードですかね、それについての説明がいろいろとあったとは思いますが、まだ疑問に思ってることとか、もう少し話し合いたいことがありましたら発言をお願いしたいと思います。

○委員 嚶鳴小が見学できるっていうのは、自由に行くっていうか、このメンバーで行くっていうことなんですかね。ちょっと話がよく聞こえなかった。

○事務局 嚶鳴小と旧海上中跡地の視察ということで、後ほどご説明しますが、5月24日の10時からと13時半からを予定しています。

○委員 先ほどアンケートはもう取らないみたいな感じであれだったんですけど、前回も意見出て、皆さんお手間取らしちゃうのかもしれないですけど、今の未就学の保育園の世代の人は、新しくこの統合した小学校に通う一番身近な世代の方達が、どれぐらいの人がどっちに行きたいとか、そういった資料が全然見えてこなかったのが、実際その辺の数字っていうのは、数の不均衡をどう扱うかとかはちょっとあるかもしれないんですけど、そういったのって取ったとすれば時間かかっちゃいそうなんですかね。

○事務局 参考までに前回の保護者アンケートの結果ということで、小学校それと未就学児の保護者の方にご協力いただきました。鶴巻小学校が児童数93に対して回答数が56、滝郷小学校が児童数83に対して回答数が32、嚶鳴小が369で回答が182頂いております。さらに未就学ということで鶴巻保育園、海上保育所、うなかみ幼稚園、おうめい保育園で38の回答を頂いております。

○副会長 アンケートで嚶鳴小を活用して3校統合に賛成とか、近隣市有地を活用して3校統合に賛成っていうのは、この数字は未就学児童の家庭は入ってないってことなんじゃないかな。

○事務局 入ってます。

○委員 今日の財政シミュレーションとかすごい全体的な金額の話が出て、結構イメージできたところがあるんですけど、やっぱり基本方針でも言われてますけど、既存の施設を活用していかないと、まだ他の地域も再編があると思うので、みんながみんな新しい校舎がいいって言ったらとんでもない金額になっちゃうのかなって感じるのも、やっぱり既存の小学校を活用するということで考えたら、嚶鳴小になるのかなと思うんですけど、やっぱり駐車場が、狭いというか使い勝手が悪いのかなって感じます。

なので、校舎とかは後回しで駐車場だけ先に直して、使い勝手が良くなったらもうちょっと駐車場があるのか、こののままでいいのかっていうのも分かってくるかなって感じがしています。鶴巻と滝郷を先行して統合して、同時並行的に嚶鳴小の駐車場を改修して、様子を見ながらやっぱりこれでは狭いからもうちょっと広げなきゃいけないとか、3校統合に向けてより良い形の整備をしていくっていうのもいいのかなって感じがしました。

自分の子供が複式学級に該当する世代なので、なるべく早めに統合はしたほうがいいのかなって感じるのも、やっぱり滝郷、鶴巻の複式を発生させないために先行して統合して、3

校統合に向けて嚶鳴小をより良い形に模索していけば、使い勝手が悪いっていうのも解消しつつ、より理想的な統合の形っていうのが見えてくるんじゃないかなって思いました。

○事務局　ここに統合が決まった段階で、さらに専門家等の見解を含めて効率的な土地利用というところを計画しながら、また普段使ってる学校の先生方や父兄の意見も参考にしながら、このレイアウトを効果的に整備していきたいと考えております。

○委員　嚶鳴小の駐車場についてということで、参考のところ中央小が児童数623人もいるのに送迎用の駐車場はなくて周辺道路も混雑が見られないっていうのが、これってすごく参考になるのかな。というのは嚶鳴小も区域外から結構来られてる方も多んですけど、保護者用の駐車場の台数が5台しかなくて、それで周辺道路の混雑が見られないっていうのが、これは何かしら学校でうまくやってるのかなっていうのは、ちょっと参考意見があればと思って、これを嚶鳴小や旧海上中跡地でもそういったところで何か教えがあればと思って、参考意見で聞かせていただければと思ってるんですけど。

○事務局　多少の雨でもカッパを着て歩くというのが大事ということもあって、大嵐であれば学校の近くまで連れてくると思うんですが、基本的には市役所とか公園でお子さんを降ろして、そこから歩いてくるのが多いのかなと思います。それと通学路の中で一方通行があったりとか、保護者の方はもう動線がわかっていて利用されているのが実情かなと。あちこちから車が来るといえることはないという状況です。

○委員　私は嚶鳴小学校の卒業式と入学式出させていただいたんですけど、卒業式で6年生が57名で、今年度の入学生が60名ということで、二クラスということで大変人数多い状況でした。滝郷が今年度入学生って7名ですよ。本当に今1桁の人数になってきているような状況で、やっぱりこの会議っていうのは統合を急いでやらないと本当に複式学級がもう間近に迫っているような状況で、先ほど言うておられましたけど、特に滝郷小学校は本当に間近に迫ってる状況を正直感じてるので、そこら辺のところもう一度、新築で旧海上中跡地もいいんですけど、そしたらあと10年後ということになると、本当にそこまで子供たちが持つのかなっていうのが私の正直な意見です。

○副会長　それでは時間も過ぎてきてるんですけども、嚶鳴小学校と旧海上中跡地で意見が分かれていた雨の日の駐車場の問題とか、それが一番対立の意見多かったですけども、今日のいろいろな説明で皆さん納得できましたでしょうか。

学校の設置する指針っていうのを読んでみたんですけど、通学路の安全を確保するっていうのが、すごく確保しなさいっていうぐらいの強い感じの言い方なんですね。逆に言うとな

車場については地域の実情に応じて必要最低限の場所を確保しましょうっていう、努力目標的なぐらいの言い方なんですよね。この間の話し合いだと、駐車場が雨の日に車が入れないから旧海上中跡地にするんだと、だけどその道中は嚶鳴小学校の子供たちがとても危険なんですよね。ですから本末転倒で、優先順位が違ってると思うんですよね。駐車場がないから危険な道路を歩かせるっていうのは納得できませんので、そういう意味では今日送迎のいろんなお話がありまして、参考になったところであります。

ではすみません、私意見言ったまま次にいってよろしいでしょうか。何か意見ありますか。

では、今後の結論の持っていく方についてですけども、5月24日に現地を確認した上で、採決をするということですが、採決のタイミングは次の代表者会議で決定っていうことでよろしいでしょうか。それとも採決のタイミングについて何か意見ありましたらお願いします。

(発言する人なし)

○副会長　　ないようですので、本日の議事についてはこれで終わりにしたいと思います。

6 その他

○事務局　　それでは最後に次第の6、その他ということで、事務局より事務連絡をさせていただきます。

○事務局　　(事務連絡)

7 閉会

○事務局　　長時間にわたり本日の会議ありがとうございました。

これにて第4回代表者会議を閉会にさせていただきます。

【閉会：午後8時07分】